

事故報告(注意喚起)

九州地方整備局 港湾空港部
工事安全推進室

管内事務所の工事で発生しました事故について、事故発生の原因及び再発防止対策を取りまとめましたので情報提供致します。

I. 事故概要

発生日時：令和6年10月31日(木) 8時30分頃

作業内容：防砂目地板取付用足場(単管)の組立作業

被災状況：右環指挫創(骨折無し、縫合処置)

II. 事故発生状況

防砂目地板取付用足場(単管)の組立において、ケーソン天端(幅40cmの側壁)上で潜水士に単管を手渡す準備を行っていた被災者が、単管を持った状態で足を踏み外し、ケーソン枡内に転落した際、右手がケーソン側壁の角に接触して右手の指を負傷した。



再現写真(イメージ)

Ⅲ. 事故発生の原因

- 1) ケーソン側壁は幅40cmであり背面の開口部に転落する恐れがあるにもかかわらず、転落防止対策を怠った。
【安全対策の不備】
- 2) 防砂目地板取付の作業手順書に、単管足場の資材受け渡しに関する記載がなかった。
【作業手順書の不備】

Ⅳ. 再発防止対策

- 1) 作業場所付近のケーソン開口部にケーソン蓋を設置して、作業員の転落を防止する。
【安全対策の追加】



- ・ 資材の受け渡しは、専属の作業員を配置して作業する。
【施工体制の改善】
- ・ 上記を網羅した作業手順書を整備し、作業者全員に作業手順の周知徹底を図る。
【作業手順書の改善】